



紫野学区 防災まちづくり計画

レトロでモダン

そして安心 紫野



平成 29 年 3 月

紫野学区防災まちづくり委員会

§ § 目次 § §

1. 防災まちづくり計画とは	1
(1) 計画の背景と目的	1
(2) 計画の役割	2
(3) 計画策定までの経緯	3
2. 紫野学区の概要	10
(1) 紫野学区の成り立ち	10
(2) 紫野学区の魅力（大切にしたいもの）	13
(3) 紫野学区の防災に関する現状と課題	16
3. 防災まちづくりの目標	22
(1) 目指す将来像	22
(2) 防災まちづくりの基本方針	22
4. エリア別計画	28
(1) エリア別計画の目的	28
(2) エリア別計画	29
5. 実現に向けて	38
(1) 取組体制	38
(2) 取組の進め方	38
(3) 学区全体で取り組む「防災まちづくり」の具体的なメニュー	39
(4) 主体ごとの「防災まちづくり」の取組の例	40

1. 防災まちづくり計画とは

(1) 計画の背景と目的

紫野学区は、平安京造営の起点と言われる船岡山の麓に位置する地域です。

雲林院や建勲神社、常盤井、やすらい祭など、紫野固有の歴史・文化を数多く有し、昔ながらの町割りや路地、まちかどのお地藏さん、西陣織のまちとして栄えた風情などがまちの中に・暮らしの中に溶け込んでいます。

また、住民どうしの交流が盛んで、町内会活動や地蔵盆、紫野まつりなど、昔ながらのコミュニティがしっかりと息づいています。

これらは全て紫野の魅力であり、多くの住民が誇りに感じています。

こうした魅力を有する一方で、幅員の狭い路地や袋路が多く、古い木造家屋が密集する地区もあることから、大地震が起きた際には、多くの建物が倒壊して人命が失われたり避難経路が塞がれる、また、火災によって広い範囲が延焼するなど、甚大な被害が予想されます。

こうしたことから、紫野学区では、災害に強く、安心・安全に住み続けられるまちを目指して、平成26年度から「防災まちづくり」に取り組んでいます。

「**防災まちづくり**」は、災害が起きる前に防災上の危険がある個所を改善することで、災害の未然防止と被害の軽減化を図ることを目的としています。紫野学区では、学区内全52箇町での「防災まちあるき」や、様々な機会を利用して住民と「意見交換」を行いながら、木造建築物の耐震改修や老朽化した空き家の除却、危険なブロック塀の改善など、今すぐに実施可能な対策に取り組んできました。

『**防災まちづくり計画**』は、災害から人命と財産を守り、将来にわたって安心・安全に住み続けられることができるよう、継続して「防災まちづくり」に取り組んでいくための考え方や目標、具体的な取組等を取りまとめたものです。



船岡山（公園）



雲林院



地蔵盆



京町家が建ち並ぶ町並み

(2) 計画の役割

『紫野学区防災まちづくり計画』は、紫野学区の住民と行政、事業者等が一緒になって、学区の安心・安全を高める防災まちづくりに取り組んでいくための計画であり、次のような役割があります。

① 目指すべき将来のまちの姿を明らかにする

今後の継続的な防災まちづくりの取組に向けて、紫野学区がどのような魅力や課題を有しているのか、課題解決によってどのようなまちを実現するのかなど、目指すべき将来のまちの姿を明らかにします。

② 継続的な「防災まちづくり」の取組を進める指針となる

学区内の各地域が抱える様々な防災上の課題の解決に向けた取組の方針や方向性を示すとともに、地域の特性を踏まえた具体的な防災まちづくりの取組を継続的に進めていく際の指針となります。

③ 住民や事業者等の理解、合意形成を図る

目指すべき将来のまちの姿を住民、行政、事業者等が共有することにより、防災まちづくりに対する理解を深め、具体的な取組に対する合意形成や相互調整等を円滑にします。



(3) 計画策定までの経緯

紫野学区における防災まちづくりの取組は、自主防災会を中心に、社会福祉協議会、北消防署の協力の下で進めてきました。また、全町内を対象とした「防災まちあるき」や住民との「意見交換会」などを重ね、防災まちづくりの課題や危険箇所を把握し、防災性の向上に向けたご意見や具体的なアイデア等をいただきました。

自主防災会による防災まちづくりの企画・検討

自主防災会が中心となり、防災まちあるきの企画・実施及び結果の共有、意見交換会等の住民意見の集約、防災まちづくりの取組の方向性や具体的対策の検討などを行ってきました。



「防災まちあるき」の実施

平成 27 年 1 月から平成 28 年 1 月にかけて、全 9 回にわたり 52 箇町全てを歩いて回る「防災まちあるき」を実施し、延べ約 260 名の方に参加をいただきました。

防災まちあるきでは、路地の幅員や状況、避難経路や建物の安全性などを確認するとともに、危険箇所の改善方法などについて意見を出し合いました。



「災害図上訓練 (DIG)」の実施

平成 27 年 8 月 6 日に、北消防署の協力の下、5 班・6 班を対象として「災害図上訓練 (DIG)」を実施しました。

防災まちあるきの結果を基に、実際に災害が起きた場合をイメージして、地域の課題を発見し、災害時の対応や事前の対策方法などについて検討を行いました。



「防災まちづくりワールド in 紫野まつり」の実施

平成 27 年 11 月 8 日、平成 28 年 11 月 13 日に、紫野まつりの場を利用して「防災まちづくりワールド in 紫野まつり」を実施しました。

防災まちづくりの取組や防災に関する様々な情報の発信、防災性向上の具体的な取組に向けた意見交換や学区住民との交流などを目的として、楽しみながら防災まちづくりの重要性について知っていただきました。



「防災まちづくり委員会」の設立

防災まちづくりの取組を学区が主体となって継続的に取り組んでいくための組織として、「紫野学区防災まちづくり委員会」を設立し、京都市の認定を受けました。

様々な防災上の課題に横断的に検討・企画・実践していくため、自主防災会役員を中心に、社会福祉協議会、空き家プロジェクト委員会の役員により構成しています。

「防災まちづくりセミナー」の開催

平成 28 年 7 月 28 日に、実際の地震の被害を学び、建物や路地の防災性向上に向けた様々な支援・助成制度を紹介するとともに、今後の防災まちづくりの取組について住民の意見を伺うため、「防災まちづくりセミナー」を開催しました。

約 30 名が参加され、セミナーの継続開催や積極的な取組を望むご意見も多く寄せられるなど、非常に有意義な内容でした。



「防災まちづくり住民意見交換会」の開催

防災まちづくり計画の策定にあたり、学区の魅力や課題、目指す将来像を共有するとともに、将来像の実現に向けた具体的な取組について住民と意見交換するため、平成 28 年 11 月 22 日、11 月 29 日、12 月 6 日の 3 日間にわたり「防災まちづくり住民意見交換会」を開催しました。

延べ約 100 名の方が参加され、コミュニティを活かして取り組む必要があるなど、具体的なご意見をたくさんいただきました。



具体的対策の実践

防災まちあるきの結果等を基に、今すぐに対策ができそうな箇所について、地権者や住民の方に防災まちづくりの重要性を説明し、対策の協力をお願いしました。その結果、次のような改善が行われ、一歩ずつではありますが、着実にまちの安全性が高まっています。

【計画策定までの改善実績（平成 29 年 3 月時点）】

- ・木造家屋の耐震改修：7 軒
- ・空き家の改修：2 軒
- ・老朽化した空き家の除却：7 軒
- ・ブロック塀の改善：1 ヶ所



老朽空き家の除却

「紫野学区防災まちづくり News」の発行

防災まちづくりの重要性や取組の内容などについて、住民に広く周知するため、「紫野学区防災まちづくり News」を 6 回発行しました。

防災まちあるき参加者 からいただいた声



(平成 27・28 年度 防災まちづくりワールド in 紫野まつり パネル展示)

防災まちあるき参加者 からいただいた声



(平成 27・28 年度 防災まちづくりワールド in 紫野まつり パネル展示)

防災まちづくりワールド in 紫野まつり (2015.11.8) 開催報告



(平成 27 年度 会議資料)

防災まちづくりワールド in 紫野まつり 平成 28 年 11 月 13 日 (日) 開催！

開催報告 !!

防災まちづくりシールアンケート

アンケート回答者数は **100** 人以上！！
防災まちづくりのPRにもつながりました！

防災まちづくりに関する意見交換

意見交換できた方は **10** 人以上！！
空き家や民泊問題等への意見を頂きました！

耐震PR (映像・パンフレット)

耐震PRは約 **10** 人！！
パンフレット配布数は約 **60** 人！！

ぶるるくん・紙ぶるるくん体験

ぶるるくんは子供に **大人気**！！
紙ぶるるくん体験は約 **40** 人！！

今回の防災まちづくりワールドでは、紫野学区の住民はもとより、学校長、北区長、北消防署長にもアピールすることができました！

紫野の魅力や解決すべき課題

に関するたくさん意見を頂きました！

家を地震に強くする仕組み

を楽しみながら学びました！



具体的な相談を **3** 人の方から頂きました！
(補助申請には至らず)

身近なまちの課題について意見交換ができました！

防災対策や耐震化の重要性について映像やパンフレットでPRできました！

佛光大学からもパネル展示！

(平成 28 年度 会議資料)

防災まちづくりセミナー



開催日：平成 28 年 7 月 28 日（木）

場所：紫野小学校 ふれあいサロン

防災セミナーの内容

- ①みんなで学ぶ地震に強い家づくり
 - ◆熊本地震から学ぶ地震の被害
 - ◆誰でもわかる住まいの耐震セミナーなど
 - ◆防災性向上のための支援制度
- ②みんなで考える紫野学区の防災まちづくり
 - ◆紫野学区の特性と防災上の課題
 - ◆防災まちづくりに関するアンケート



参加者の主なご意見、ご感想



- 大変勉強になった！もっと多くの人に参加してほしい！
- こういったセミナーを何度も開催してほしい！

●自分、家族、町内の住民の安心安全なまちづくりのため積極的に活動したい！



- 防災まちづくりの長期の取組に期待しています！



- 補助金をうまく活用して、少しでも安全に暮らせる地域になればよい！
- 防災性向上に向け、一步一步前進していきたい！

(平成 28 年度 防災まちづくりワールド in 紫野まつり パネル展示)

	開催日	会議名・内容等	備考
平成26年度	6月24日(水)	空き家プロジェクト委員会	防災まちづくりについて
	12月10日(水)	自主防災会役員会	防災まちあるきについて
	1月24日(土)	防災まちあるき①	
	2月21日(土)	防災まちあるき②	
	3月10日(火)	自主防災会役員会	
	3月17日(火)	自主防災会総会	
平成27年度	4月16日(木)	自主防災会役員会	
	4月23日(木)	自主防災会総会	
	5月23日(土)	防災まちあるき③	
	5月	防災まちづくり News 創刊号 発行	
	6月20日(土)	防災まちあるき④	
	7月11日(土)	防災まちあるき⑤	
	8月6日(木)	災害図上訓練(DIG)	対象:5班、6班
	9月5日(土)	防災まちあるき⑥	
	9月	防災まちづくり News 第2号 発行	
	10月3日(土)	防災まちあるき⑦	
	11月8日(日)	防災まちづくりワールド in 紫野まつり	
	11月21日(土)	防災まちあるき⑧	
	1月23日(土)	防災まちあるき⑨	
	2月	防災まちづくり News 第3号 発行	
	2月20日(土)	自主防災会役員会	委員会の立ち上げを確認
	3月16日(水)	自主防災会総会	
平成28年度	4月9日(土)	自治連合会総会	
	4月27日(水)	自主防災会総会	
	6月16日(木)	第1回紫野学区防災まちづくり委員会	委員会構成の確認 ほか
	7月1日(金)	第2回紫野学区防災まちづくり委員会	委員会規約の確認 ほか
	7月	京都市の「防災まちづくり活動団体」に認定	防災まちづくり委員会
	7月28日(木)	防災まちづくりセミナー	参加者アンケート実施
	8月30日(火)	第3回紫野学区防災まちづくり委員会	全体方針の検討 ほか
	9月	防災まちづくり News 第4号 発行	
	10月4日(火)	第4回紫野学区防災まちづくり委員会	キャッチフレーズの検討 ほか
	11月	防災まちづくり News 第5号 発行	
	11月2日(水)	第5回紫野学区防災まちづくり委員会	計画案について ほか
	11月13日(日)	防災まちづくりワールド in 紫野まつり	
	11月22日(火)	防災まちづくり住民意見交換会①	
	11月29日(火)	防災まちづくり住民意見交換会②	
	12月6日(火)	防災まちづくり住民意見交換会③	
	12月22日(木)	第6回紫野学区防災まちづくり委員会	意見交換会の結果 ほか
1月	防災まちづくり News 第6号 発行		
1月31日(火)	第7回紫野学区防災まちづくり委員会	今後の取組について ほか	
3月8日(水)	第8回紫野学区防災まちづくり委員会	計画案について	